

小児慢性疾患名（日本語） 小児慢性疾患名（英語）	にゅうようじなんちせいかん血管腫 乳幼児難治性肝血管腫 critical infantile hepatic hemangioma
カテゴリ	A
診断方法	<p>肝内の血管性病変であり、以下の2項目の双方を満たす。</p> <p>A. 肝内に単発で径60mm以上、または多発の血管性病変を有する。（画像診断）</p> <p>B. 以下にあげる症状、徴候のうち一つ以上を呈する。（臨床診断）</p> <p>呼吸異常、循環障害、凝固異常、血小板減少、腎不全、肝腫大、肝機能障害、甲状腺機能低下症、体重増加不良</p> <p>付記 本症を疑う参考所見 高ガラクトース血症、高アンモニア血症、皮膚血管腫</p>
カテゴリAたる背景	<p>疾患概念は海外で比較的最近に提唱され、診断の手引きは厚生労働省難治性疾患克服研究事業「新生児および乳児肝血管腫に対する治療の実態把握ならびに治療ガイドライン作成の研究（H22 - 難治 - 一般 - 153）」における全国調査結果に基づいて策定された。</p>